

第5節 一酸化炭素（CO）

発 生 源 一酸化炭素は、主として物の不完全燃焼により生ずる。都市部では、主に自動車排出ガスに由来するものとみられる。

環 境 濃 度 県内のCO濃度は、年平均値の全局平均値で見ると、昭和47年度に測定を開始して以来低下傾向を示し、昭和57年度からすべての測定局で環境基準を達成している。

環境濃度の低下は、主に排出ガス規制を中心とした自動車交通公害対策によるものである。

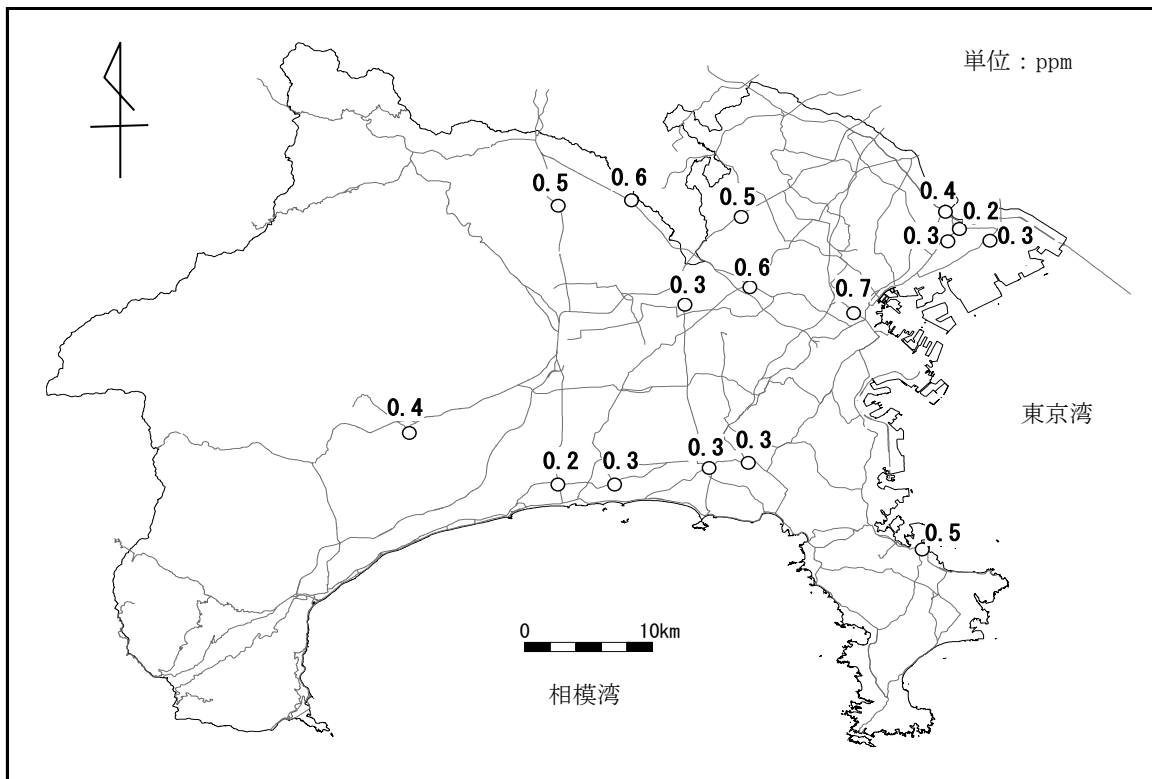
測 定 方 法 非分散型赤外線吸収法による。

**非 分 散 型
赤 外 線 吸 収 法** 異なった原子からなる分子は、それぞれ特定の波長域の赤外線を、濃度に応じて吸収することから、これを利用してCO濃度を測定する。

5. 1 CO濃度の地域分布（自動車排出ガス測定局の年平均値）

自動車排出ガス測定局のCO濃度は、対象道路の影響を大きく受けることから、特に地域的な特徴は見られない。

県内のCO濃度は、交通量が多く渋滞の激しいところで高くなっているが、全局で環境基準（長期的及び短期的評価）を達成している。



上図の数値は、自動車排出ガス測定局におけるCOの測定時間が、環境省が年平均値を算出するために必要と定める年間6000時間以上ある測定局（有効測定局）の年平均値を示す。

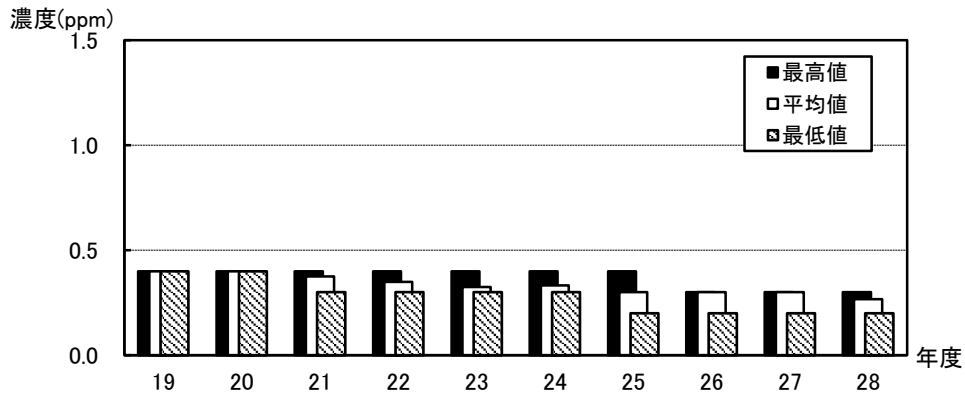
また、図中の実線は一般道を示している。

環境基準は自動車排出ガス測定局では全局で達成している。（環境基準はp. 6、p. 7参照）

5. 2 CO濃度の推移（年平均値）

（1）一般環境大気測定局

一般環境大気測定局の局別年平均値から求めた全局の最高値、最低値、平均値を図及び表に示す。

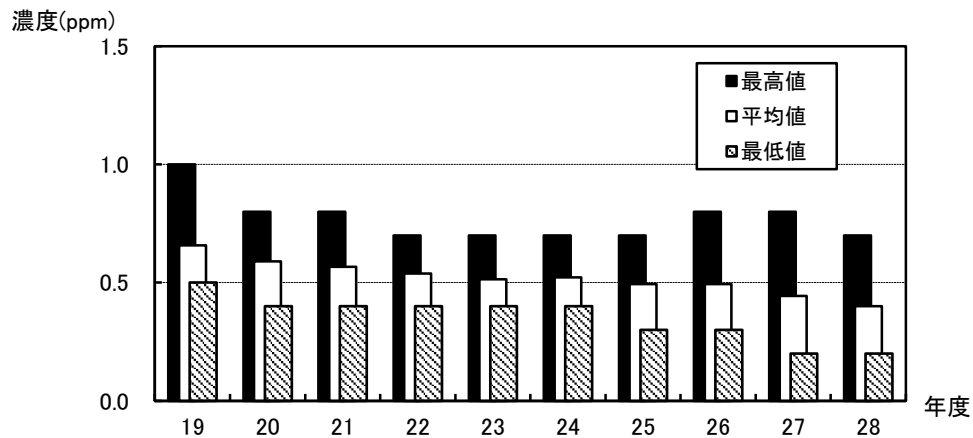


(単位：ppm)

年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
最高値	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3
最低値	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2
平均値	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
測定局数	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3

（2）自動車排出ガス測定局

自動車排出ガス測定局の局別年平均値から求めた全局の平均値、最高値、最低値を図及び表に示す。



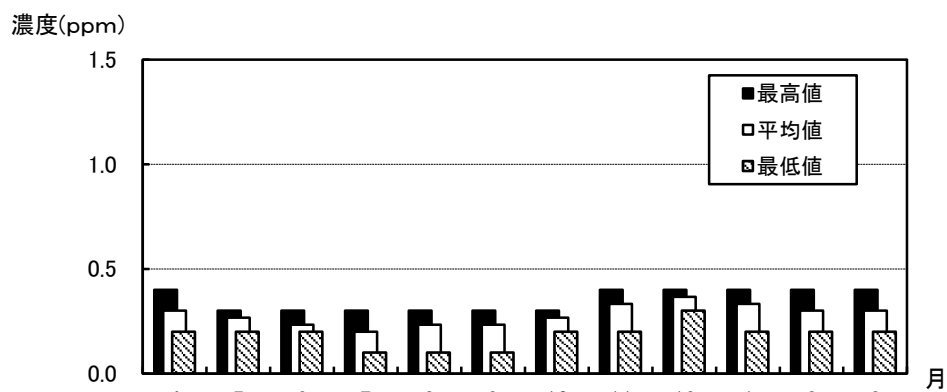
(単位：ppm)

年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
最高値	1.0	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7	0.8	0.8	0.7
最低値	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2
平均値	0.7	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4
測定局数	21	21	21	21	21	18	17	16.0	16	16

5. 3 COの月別濃度（月平均値）

（1）一般環境大気測定局

一般環境大気測定局の局別月平均値から求めた全局の最高値、最低値、平均値を図及び表に示す。

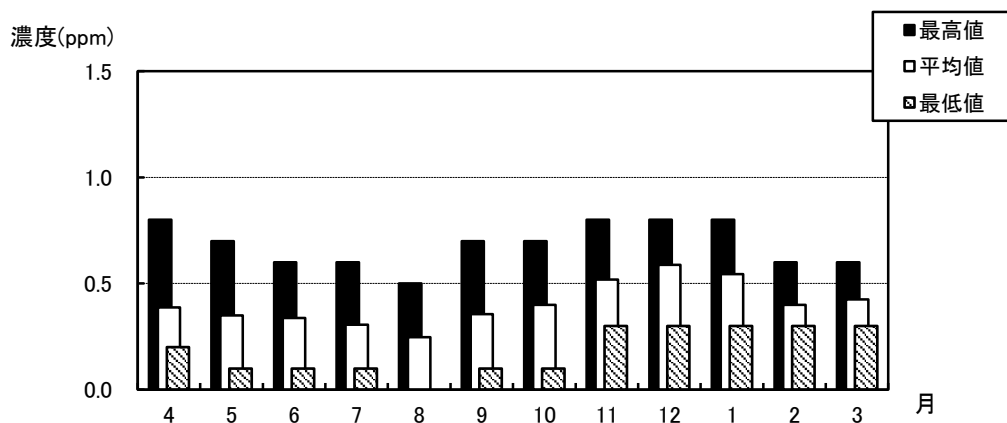


(単位：ppm)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
最高値	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
最低値	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2
平均値	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3

（2）自動車排出ガス測定局

自動車排出ガス測定局の局別月平均値から求めた全局の最高値、最低値、平均値を図及び表に示す。

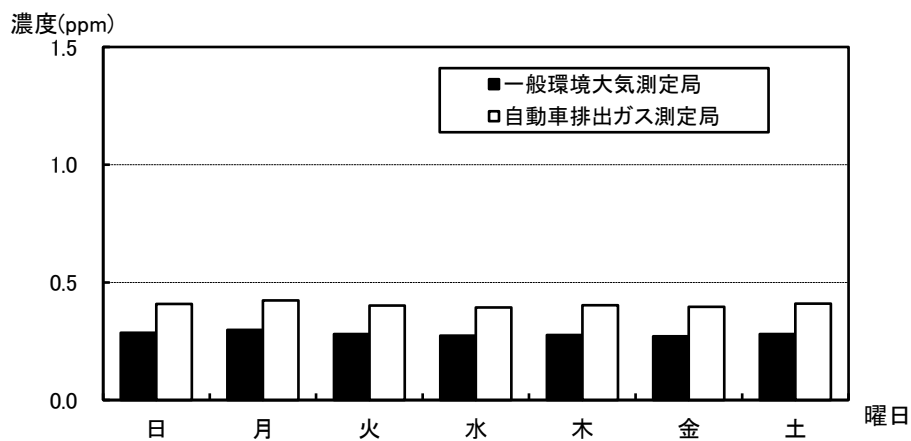


(単位：ppm)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
最高値	0.8	0.7	0.6	0.6	0.5	0.7	0.7	0.8	0.8	0.8	0.6	0.6
最低値	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
平均値	0.4	0.4	0.3	0.3	0.2	0.4	0.4	0.5	0.6	0.5	0.4	0.4

5. 4 COの曜日別濃度（年平均値）

年間測定結果から曜日別に求めた一般環境大気測定局、自動車排出ガス測定局別の全局平均値を図及び表に示す。



(単位：ppm)

曜日	日	月	火	水	木	金	土
一般環境大気測定局	0.29	0.30	0.28	0.27	0.28	0.27	0.28
自動車排出ガス測定局	0.41	0.42	0.40	0.39	0.40	0.40	0.41

5. 5 CO濃度の測定局順位（日平均値の2%除外値）

各測定局における2%除外値（環境基準の長期的評価濃度）の順位を次に示す。

（1）一般環境大気測定局

順位	局名	2% 除外値 (ppm)	10ppm 超過日数	前3年度順位		
				27	26	25
1	藤沢市役所	0.6	0	1	1	1
2	国設川崎（田島）	0.5	0	1	1	2
2	相模原市役所	0.5	0	3	3	3

（2）自動車排出ガス測定局

順位	局名	2% 除外値 (ppm)	10ppm 超過日数	前3年度順位		
				27	26	25
1	西区浅間下交差点	1.1	0	1	1	1
1	旭区都岡小学校	1.1	0	2	2	2
3	大和市深見台交差点	1.0	0	14	11	5
4	横須賀市小川町交差点	0.9	0	6	4	4
4	相模原市古淵	0.9	0	5	4	-
4	茅ヶ崎駅前交差点	0.9	0	3	8	12
7	青葉台	0.8	0	6	4	5
7	幸区遠藤町交差点	0.8	0	3	3	2
7	秦野市本町	0.8	0	6	8	10
10	川崎区池上新田公園前	0.7	0	6	8	5
10	相模原市上溝	0.7	0	11	4	10
12	川崎区日進町	0.6	0	11	11	12
12	鎌倉市岡本	0.6	0	11	13	12
12	平塚市松原歩道橋	0.6	0	14	13	5
12	藤沢橋	0.6	0	6	4	5
16	川崎市役所前	0.5	0	14	13	12

－は未測定を示す。